

公開シンポジウム

「リスク社会における法の役割」の開催について

1. 主催：日本学術会議法学委員会 リスク社会と法分科会
2. 日時：令和5年9月19日（火）13：30～17：00
3. 場所：オンライン開催
4. 参加費 無料
5. 開催趣旨：

現代社会は様々なリスクに囲まれているが、法学はこれに対してどのような役割を果たすべきか。特に、金融、AI、プラットフォーム、自動運転、環境、原発など現在生じ又はしつつあるリスクに対し、法哲学、民法法等の分野を対象として、どのようにその抑止と受容がなされているか、また、なされるべきかを考察する。

プログラム

- 13：30 挨拶『問題の所在』
中山 竜一（日本学術会議連携会員、大阪大学法学部教授）
- 13：50 『アテンション/データエコノミー下のデジタル社会のリスク』
林 秀弥（日本学術会議連携会員、名古屋大学法学部教授）
- 14：10 『デジタル化による金融環境の変化に伴うリスク』
千葉 恵美子（日本学術会議連携会員、大阪大学大学院招聘教授）
- 14：30 『自動運転をめぐるリスク』
窪田 充見（日本学術会議連携会員、神戸大学大学院法学研究科教授）
- 14：50 『原発をめぐるリスク』
大久保 規子（日本学術会議第一部会員、大阪大学法学部教授）
- 15：10 『リスク社会における法的対応—AI,環境・災害のリスクを中心として』
大塚 直（日本学術会議第一部会員、早稲田大学法学部教授）
- 15：30 休憩
- 15：40 パネルディスカッション
岸本 充生（大阪大学データビリティフロンティア機構教授）、神里 達博（日本学術会議連携会員、千葉大学大学院国際学術研究院教授）+上記6名
- 17：00 閉会挨拶
大塚 直（日本学術会議第一部会員、早稲田大学法学部教授）

（下線の講演者等は、主催分科会委員）

*お申込につきましては下記フォームをご利用下さい。
<https://forms.gle/BevhiyQ41wRMKpML6>
（9月15日 16時までにお申し込みをお願いします）

*お問い合わせ先：早稲田大学法学部 大塚研究室
sectask2008@gmail.com